

「まごころ通信」

事務局（書記） 新井国彦
〒370-0042 高崎市貝沢町 4 4 7
TEL 027-361-9731

第 73 回「まごころ塾」は、5 月 15 日（水）午後 7 時～高崎市東部公民館で行いました。新築オープンしたばかりの公民館の 1 F 多目的会議室は、「まごころ塾」のために設えられたかのような快適さでした。

さて今回は、佐藤大吾さん（高崎市立中尾中学校教諭）が、「嗚呼、我武者羅な 1 年間」と題して、昨年度の担任した 3 年 6 組の生徒と我武者羅應援團の交流を通しての教育実践を紹介してくださいました。参加者 18 人は、佐藤さんの説明と映像から、自分たちが我武者羅應援團に応援されているような錯覚の中で感動しつつ、お話を聞かせていただきました。



なお、この日、夢授業「Dream Letter」インストラクターの綿貫里美さん（左写真）が、塾に立ち寄ってくださり、20 分ほど夢教育プログラムの説明をしてくださいました。小学生対象の「夢を叶える方法」を伝える事業（無料）でオーストラリアのパロネラパークと手紙やメールで交流していきます。詳しくはWEBでご覧ください。

夢授業「Dream Letter」 <http://dreamproductionsjapan.jimdo.com/>

出会いが学びを生み出す！

佐藤 大吾

～我武者羅應援團との出会いと交流に学んだ 3 年 6 組の生徒たち～

私自身がのめり込む

平成 23 年 12 月 24 日に「クリスマス教育講演会」があり、その時に比田井和孝さんと中村文昭さんという方々を知り、非常に惹かれました。中村さんの「4 つの鉄板ルール」

1. 返事は 0. 2 秒。
2. 頼まれ事は試され事。
3. できない理由を言わない。
4. 今できることをすぐにやる。

をはじめ、目から鱗で、学ぶことがたくさんありました。



▲熱のこもった語りをする佐藤大吾さん

比田井さんのお話も一つずつが感動ものでしたが、我武者羅應援團の映像からは強

烈な印象をいただきました。以来、この人たちの本や DVD など読みだり見たりしてのめり込んでいきました。

昨年4月、3年6組を担当して間もない頃、新井先生から「佐藤さん、おもしろいDVDがあるよ」と渡された『私が一番受けたいガムシヤラな授業』を空き時間に見始め、めったに涙することのない自分が、職員室で感動の涙をこぼしていたのでした。すぐに子どもたちに見せたい衝動に、1時間では見切れないのをなんとかしたくて給食を早く切り上げ、昼休みなしで見せました。子どもたちは、2年生の時に私から我武者羅應援團のことを教わっていた者もいて、受け入れ態勢はバッチリで、感動して涙を流しながら見ている者もたくさんいました。

これが、我武者羅應援團との子どもたちの交流の始まりとなるのですが、DVDを観た感想を手紙に書き、我武者羅應援團に送ってみました。ほどなく団長の武藤貴宏さんからお礼の手紙が届き、子どもたちは大喜びです。



▲1年間の交流の軌跡を綴った作文集の数々。ホワイトボードに載せてあるのは、我武者羅應援團からのメッセージの色紙や手紙

3年6組に我武者羅應援團が来る！

私のクラスは「三感王：感動・感性・感謝（3冠王）」を学級目標にしていたので、①バレーボール大会 ②陸上大会 ③合唱コンクールの3大会で優勝をめざし、何よりも感動の涙を流すことを子どもたちと誓い合っていました。

ことあるごとに我武者羅應援團のみなさまに、みんなで気持ちをこめた手紙を送り、私もメールも含めてまめに連絡を取るうちに交流が深まり、予想だにできなかった展開となります。なんと、我武者羅應援團が3年6組に来てくださったのです。去年の9月9日「あこがれ先生プロジェクト in 群馬」の翌日、9月10日（月）のことでした。感動を分かち合いたく、クラスの他に全校生徒にも演武と応援をしていただきました。交流を通して、子どもたちはかけがえのない出会いと学びをいただきました。

お知らせ

第74回「まごころ塾」

詳細別途案内

日時：平成25年7月3日（水）午後7：00～ 高崎市東部公民館

講師：西原敬之さん（高崎市立新町中学校教諭）

「長期社会体験研修（上毛新聞社）の体験から学んだこと」